平成24年度 タウンミーティング ◆坂浜コミュニティ防災センター(坂浜地区) 平成24年10月18日(木曜日)

質問内容	回答
観光マップを市内の要所要所に置いてほしい。	農産物直売所マップは作成が2万部で全戸配布は無理だが、iまつりから配布を開始する。市内各駅、市役所、農協などに設置するだけでなく、広域的に広めるため都庁の各地の紹介コーナーにも置く。今年度に限らず、改訂版も適時出していく。
農産物直売所マップを市ホームページでPDFなどで見れないか。	PDF化して市ホームページに掲載したい。また市ホームページ自体も、現行のものは外国語の対応機能等が弱いので、来年度リニューアルを予定している。
坂浜・百村地区の区画整理があると聞いたが、現在もなお鶴川街道は混雑している。以前道路工事の地図をみたとき、セブンイレブンの先の信号から武蔵野線の下の床屋さんの前まで、という図面だった。工事業者に聞いたところ、坂浜・百村の区画整理組合がまだ設計ができていないから、信号のところの道路の高さが決まらないという。ある程度実効性がある計画たっだのだと思うが、鶴川街道も直らず区画整理もなく、道路だけが渋滞している。 区画整理をやめたのなら、都に鶴川街道を直してもらうようお願いし、区画整理がまだやる気があるなら市が積極的に応援し、なんとかしてほしい。	かつて百村地区に区画整理の計画があったが、地権者のご理解を得られず廃止になった。鶴川街道が細く曲がり武蔵野線の下で渋滞を起こしているし、鶴川街道の付け替え・拡幅と同時に三沢川の改修もしなくてはならないが、都が事業主体なので、早期にできるようお願いをしていく。しかし都も限られた財源の中で事業に優先順位をつけざるを得ない。計画が頓挫しなかなか合意ができないところよりは、話がまとまっている方、したがって現状では、坂浜・平尾の区画整理、若葉台交差点前後の鶴川街道の拡幅、三沢川改修が先行していく。引き続き早期の改修ができるようがんばっていきたい。
既にあのあたりは建売住宅ができていて、現状の幅を拡幅するのであれば、「区画整理がなくなったのだからこの部分はこのような計画でやってほしい」と、路線計画を決めて上申しない限り、どんどん建売ができて、ますます先が難しくなるのではないか。	基本的には都市計画道路で、拡幅計画について建築制限もあるので、現実にそこに予算がついたら順次用地買収をしていく。恒久的な建物ができて道路が拡幅ができなくなるという心配はない。都も事業に優先順位をつけざるを得ないので、ご了解いただきたい。
健康プラザが大変充実しているが、病院は医師不足 とか。こちらも充実してほしい。	4月には人数が元に戻るように努めている。市立病院では様々な内科医師の個人的な事情が重なって、たくさんの退職が起きてしまった。4月には院長を交代し新体制を築き、新院長とともに大学回りをし、慶応義塾大学、聖マリアンナ医科大学、杏林大学から医師の派遣をお願いし、確保している。今後も医師の円滑な派遣ができるよう努めていきたい。
長沼から坂浜のコンビニまでの川沿いのサイクリングロードが暗いので、街灯をつけてほしい。駒澤の学生が怖そう。	根本的には、鶴川街道と三沢川の整備が終わると、 市役所の南側のように側道に街路灯がつく遊歩道が 整備されるが、現在百村のところで中断しているの で、可能な限り、安全安心のために明るい道を心がけ ていきたい。

南山の建物はどんなものを建てるのか。高さの規制 建物は、それぞれのディベロッパーが土地を買って住 宅を建設・販売となるが、良好な住環境を維持できる があったらいいと思う。 よう、市としては都市計画や地区計画というかたちで 様々な制約をつけていく。向陽台では、山の稜線から ビルが出ないよう、景観を壊さないように高さを制限し た。南山も稲城大橋をおりたら見えるので、高さ制限 を地区計画・都市計画で定める。 南山では、奥畑谷戸(おくはたけやと)自然公園の下 草刈や樹木の保全を、市民協働で進めていく仕組み をつくっているし、環境に配慮した再生可能エネル ギー等も視野に入れながらまちをつくっていきたい。 坂浜コミュニティ防災センターのトイレを和式から洋式トイレの洋式化は、高齢化に伴い緊急に改修が必要 にしてほしいと消防防災課にお願いしたが、予算計上 |と判断されれば優先されるかもしれないが、シャワー の関係で来年度に検討とのことだったので、市長から |のように、今までにない機能をつける・グレードアップ するというのは予算配分の優先度では難しい。 もぜひお願いしてもらいたい。 また、第五分団の階段の下にあるトイレにシャワーを つけてほしい。 市ホームページの内容が上から目線なので、下から ホームページの改修を伴うので、来年度改修は計画 の目線にしてほしい。各課のイベントスケジュールを をしているが、予算の優先順位次第である。通れば、 一覧でわかるように、カレンダ一形式にしてほしい。 一つの目玉として、カレンダー機能をつけたいと思っ ている。 また、メール配信サービスをぜひご利用いただきた 緊急事態のとき、各消防分団長・自治会長が他の車 ご意見として承りたいと思う。 両より優先されるような旗とかの印を与えてもらい、-般に人に周知すれば、救助に役立つのでは。鶴川街 道は通常でも渋滞するので。